

おとうさんあそぼう

わたなべしげお 文
おおともやすお 絵



福音館書店 1986年 743円

くまくんはおとうさんと遊びます。おとうさんの足の上の上のって、えっちらおっちら歩いたり、たかいたかいをしたり、かたぐるまにおんぶ、おうまさんごっこにひこうき、きしゃごっこ、しまいに本を読んでもらって…。おとうさんに遊んでもらって満足そうなくまくんの様子が伝わってくる絵本です。「くまくんの絵本」シリーズは「よういどん」「おふろだ、おふろだ!」などがあります。

おにぎり

平山英三 文
平山和子 絵



福音館書店 1992年 743円

ごはんをたいて、てのひらに水と塩をつけて…。ふっくらした手が、じょうずにおにぎりをつくっていきます。子どもの目線に合わせて描かれた絵は、本物さながらで、さわったら本当に温かく、おいしそうです。子どもたちは目の前でおにぎりをにぎってもらっているような気持ちになります。1981年に「年少版こどものとも」として出版されました。

おはよう

なかがわりえこ 作
やまわきゆりこ 絵



グランママ社 1986年 760円

ふとんのなかのおひさまは、まだまだ眠そう。おおきいあくびをして、顔をあらったら、ぱっちり目があきました。おひさまがめざめて、森のみんなにも朝がやってきます。子どもたちは、おひさまに、自分を重ねながら読んでいきます。朝のしたくがととのううちに、ピンと立っていく光の髪の毛が、ユーモラスです。